

営農技術情報

発行 令和2年7月25日
第11号

たいせつ農業協同組合
営農部 農産販売課

本所 営農センター 57-2357
支所 営農センター 87-4111

～病害虫の発生状況について～

7月21日現在、当地区と近郊地区ではいもち病の発生は見られていませんが、降雨が続き夜温も高くなる予報が出ています。降雨が続いてしまうと発病のリスクが高くなるため、ほ場を観察しましょう。また、害虫が発生しているため引き続き病害虫防除の徹底と畦畔の草刈りや、周辺整備等の耕種的防除の実施をお願い致します。



害虫発生状況（カメムシ）

発生期	発生量
早	並～多

（北海道病害虫防除所 発生予察情報6月月報より）

当地区で実施している「すくい取り調査」では、平年と比べるとやや多くカメムシ・ウンカの発生が見られています。特に畦畔や転作田・雑草地では発生が多く、水田への進入による玄米への被害が懸念されますので、防除を徹底しましょう。

害虫名	アカヒゲホソミドリカスミカメ				ヒメトビウンカ			
	水田		畦畔・転作田他		水田		畦畔・転作田	
調査箇所	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫
東鷹栖	2	1	4	4	4	1	4	1
鷹栖	2	1	10	11	2	6	2	18

※地区ごと「最大頭数」

～本田防除の実施について～

過日ご案内の通り、下記の日程で2回日本田防除を実施致しますので、期間内での防除徹底をお願い致します。

◆本田防除実施日《2回目》

◎いもち病・カメムシ防除（穂揃い期）

7月31日（金）～8月6日（木）

□少量散布管理ビークル（25ℓ散布）

・ビームエイトスタークルゾル…83ml/10a（300倍液）

□微粒剤散布

・ビームスタークル微粒剤F……3～4kg/10a

※農薬のドリフト（飛散）には十分注意して下さい！



- ・小麦が隣接するほ場の防除には、細心の注意をお願い致します。
- ・ハウス野菜の周辺などはハウスが閉じている早朝か夕方に実施し、防除前に生産者間で必ず「声掛け」を行いましょう。
- ・ラジコンヘリコプターでの散布委託されている方は、畦畔の草刈りなど環境整備の徹底をお願い致します。